

## みなとオアシスのトピックス

### 第64回江差かもめ島まつり・第39回北前船競漕大会開催【みなとオアシス江差】

江差かもめ島まつりは、かもめ島及び江差港南埠頭をメイン会場に実施される町の三大まつりとして町内外から約3万人の観光客が訪れるお祭りであり、今年で64回目となる歴史あるイベントです。檜山道立自然公園にもなっている『かもめ島』は、天然の良港を有する町のシンボルであり、寄岩「瓶子岩(へいしいわ)」の大しめ縄飾りや花火大会、歌謡ショーなど様々な行事が7月1日(土)～2日(日)の2日間に渡って行われました。

お祭りのメインは、江差の海の男たちが一丸となって行う瓶子岩しめ縄かざりです。これは漁民の守り神、前浜に屹立する高さ10mもの巨岩・瓶子岩に、海上安全や大漁を祈願し、長さ30m、重さ500kgにもなるしめ縄を掛け替えるもの。奇岩の上で繰り広げられる勇壮な行事は見応え十分でした。そのほかにも、江差海保の巡視船かむいの体験航海や江差小鼓笛隊パレード、江差音頭千人パレードが行われ、大変にぎわっていました。

二日目に開催された北前船競漕大会(船漕ぎレース)は、昨年、悪天候で中止となってしまいましたが、今年は開催されました。南ふ頭に設けられた1周約160メートルの特設コースを舞台に北前船のタイムとかじさばきの妙技を競い合いました。この日の港内は、あいにくの霧でしたが、大勢の観客を楽しませていました。



大しめ縄飾りの様子



STV歌謡ショーの様子



北前船競漕大会の様子



千人パレードの様子